

CONTENTS

- 町の掲板 2
- 町の話 11
- know「農」 14
- カルチャー 15
- 町の情報ひろば 16
- 素敵人 18
- こうげマンが行く! 18

http://www.town.koge.lg.jp



4月7日(日)、西友枝体験交流センター「ゆいきらら」オープン1周年感謝祭が開催されました。まず、ゆいきらら駐車場整備のために土地を寄付していただいた藤本正吾さん(西友枝)に町長から感謝状の贈呈が行われました。また、友枝子供神楽、議員まどかちゃん(宇野)とゆかいなおじさんたちによるアトラクション、つくたて餅や猪鍋などが振舞われ、多くの来場者で賑わいました。

Photo 上毛町フォトクラブ



●編集発行/上毛町役場企画情報課
●印刷/第印刷株式会社
〒871-0902
福岡県築上郡上毛町大字垂水1-3-21-1
F09797204664

人の動き

3月31日現在

- 人口 8,083 (+1)
- 男性 3,831 (+6)
- 女性 4,252 (-5)
- 世帯数 3,138 (+14)

うち外国人

- 人口 25(±0)
- 男性 22(±0)
- 女性 3(±0)
- 世帯数 24(±0) (うち混合世帯3)

参考
平成17年10月11日合併時

- 人口 8,499
- 世帯数 3,057

ごみの量

3月31日現在

- 可燃ごみ 121.95t (12.6t)
- カンベツボトル 2.72t (0.63t)
- びん 4.08t (1.01t)
- 古紙他 17.79t (7.37t)
- 可燃粗大 4.45t (2.55t)
- 不燃 8.02t (3.12t)
- プラスチック製容器包装 1.70t (0.09t)
- 紙パック、白色トレイ 0.04t (±0.00t)

※()内は前月増減

環境対応型植物油インキを使用しております。

意欲ある若者を、地域の新たな担い手に



上毛町地域おこし協力隊員
さいとう もとみ
西塔 大海さん(東上)

地域おこし協力隊とは
総務省が推進する事業で、人口減少や高齢化が深刻な地域において、地方自治体が都市住民を積極的に受入れ、地域おこし協力隊員として委嘱します。一定期間以上、農林業の応援、都市との交流、集落の支援などの業務に従事していただきながら、当該地域への定住・定着に向けたフォローアップも行っています。



千葉県から妻のともみさんと夫婦で移住

西塔大海と申します。少し変わった名前のため、自己紹介をさせていただくと「実家は、京都のお寺かなにか?」と聞かれることがあります。お坊さんのような名前です。実家はお寺ではなく、東北の山形県で祖父の代まで代々米づくりをしていた農家です。そのためでしょうか、初めて上毛町を訪れた際に、「石垣の棚田」のあまりの美しさに見とれてしまいました!

「いつかは、こんな素敵な場所に住みたい」という念願が叶い、このたび上毛町で働かせていただけることになり、家族とともに4月に移住してまいりました。家族は、妻と生後六ヶ月の柴犬です。

山形の田舎で育ち、関東で学生生活を送っていましたので、上毛町のことも九州のこともわからないことだらけですが、美味しいものと素敵な人に恵まれたほんとうに素晴らしいところだと、暮らし始めてあらためて感じています。この上毛町のかげえのない環境と風土を明日へつなぐお手伝いをさせていただきたいと思っています。

仕事も暮らしも全くの新米です。ここでの暮らしについて、また、歴史文化について、さらには野菜作りなども、皆さんに教えていただきながら学んでいければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

昨年、4月号で紹介した、南早希さん(土佐井)からメッセージが届きました。



現在、海外バレーボールクラブのクローアチームの一員として活躍中の南さん(右から4人目)

こんにちは、南早希です。
昨年、私はずっと思い続けていた海外バレーに挑戦することを決め、現在は遠いクローアで毎日ボールを追いかけています。日本とは異なったバレースタイル、生活スタイル、そして文化。何事にも"adapt"することをテーマに毎日たくさんものを吸収し、そして何よりバレーも生活も楽しんでいます。日本と海外の良いものを組み合わせ、これからの自分の人生にとって"ちょうどいい"というものを見つけたいです。バレーボールと共に異文化を学ぶこの環境は、とてもありがたいです。
これからもバレーボールを含めていろんな事に挑戦していきますので上毛町の皆さん、応援どうぞよろしくお願い致します。

こうげマンが行く! 福岡県指定無形民俗文化財 松尾山のお田植祭



西友枝
イラスト/絵本製作委員会 東みどりさん

4月14日(日)、天下泰平と五穀豊穰を祈る松会行事のひとつ、お田植祭が西友枝松尾山で行われたよ。こうげマンは、ゆいきららからシャトルバスに乗って出発。この日はお天気も良くて多くの見物客で賑わっていたよ。

お田植祭は1年間を通した稲作の様子を演じるもので、田行事、獅子舞、刀行事、色衆楽が松会保存会のみなさんによって演じられていったよ。中でも友枝小学校6年生のみんなが「田打ち」「田草取り」を元気いっぱい表現して拍手をたくさんもらっていたよ。西友枝地区は「お田植祭」が終わると田植えの準備をはじめのそうだよ。今年も豊作まちがいなしだね。

大自然を舞台にしたお田植祭に参加して、町に古くから伝わる伝統行事の大切さを改めて感じた一日だったよ。



ゆいきららではホタルの乱舞の時期に合わせて「ホタルかふえ」をオープンするそうだよ。軽食やケーキセットもあるんだって。行ってみてね。
ゆいきらら「ホタルかふえ」
5月24日(金)~6月中旬
18:00~21:00

